空　手　道　競　技

（令和４年度第３２回富山県高等学校新人大会　兼　北信越新人大会、全国選抜大会予選会）

富山県高等学校体育連盟
空　手　道　競　技
専門部長　清　水　　卓

１．主　　催　　富山県空手道連盟　富山県高等学校体育連盟

２．共　　催　　富山県教育委員会　富山県体育協会

３．後　　援　　北日本新聞社

４．主　　管　　富山県高等学校体育連盟 空手道専門部

５．期　　日　　令和４年１０月２３日（日）　午前９時００分より

６．会　　場　　上市町丸山総合公園総合体育館
（富山県中新川郡上市町堤谷11-5　　Tel　076-472-5300）

７．競技種目　　男子団体組手（５人制・３人制）、男子団体形、男子個人組手、男子個人形
女子団体組手（５人制・３人制）、女子個人組手、女子個人形　(計10種目)

８．競技規定　　(財)全日本空手道連盟制定の競技規定・審判規定に準じて行い、運用については
全国高等学校体育連盟空手道専門部競技規定並びに申し合わせ事項による。

９．競技方法

（１）組手競技はトーナメント制、形競技はラウンド制で行うものとする。なお、形競技においては得点制を採用する。

（２）個人組手競技においては、階級制を導入する。エントリー後の階級変更は認めない。

（男子階級）　－５５ｋｇ　－６１ｋｇ　－６８ｋｇ　－７６ｋｇ　＋７６ｋｇ　全５階級

（女子階級）　－４８ｋｇ　－５３ｋｇ　－５９ｋｇ　＋５９ｋｇ　　全４階級

（３）組手競技における計量について

ア．計量時間は、８：２０～８：５０（コート設営終了から開会式１０分前の予定、詳細は放送で連絡するものとする）及び、昼休憩（競技進行を見て、時間は当日連絡する）の時間とする。

イ．計量の概要については「19．連絡事項（５）」についての説明を参照するものとする。

（４）３位決定戦は行わないものとする。

（５）団体組手競技において、北信越新人大会より３人制が導入される。エントリーは５人制か３人制いずれかのエントリーとなる。エントリー後の変更は認めない。各制度で１チームのエントリーしかない場合、認定１位として試合は行わないものとする。

（６）個人競技において登録された選手の交替は認めない。

（７）形競技の競技方法及び演じる形については以下の通りとする。

ａ）個人形競技

	①第１ラウンド	②第２ラウンド	③３位決定戦・メダルマッチ
２４名以上	プールＡ～プールＤの４プール 上位４名が次ラウンド進出 指定形	Ａ・Ｂ／Ｃ・Ｄの８名演武 各上位３名が次ラウンド進出 得意形①	②の各２位・３位で３位決定戦 ②の１位同士でメダルマッチ 得意形②
２４名未満	プールＡ・Ｂの２プール 上位４名が次ラウンド進出 指定形	Ａ・Ｂの上位４名ずつ演武 上位３名が次ラウンド進出 得意形①	２４名以上と同じ。

※参加選手が10名未満の場合は、①→③の順で行い、使用する形は指定形１つと自由形１つの２つとする。

ｂ）団体形競技

〇エントリー数によって、代表者会議の際にラウンド等の決定を行う。

10. 参加資格　　全国高等学校体育連盟空手道専門部に加盟している高等学校在学者とする。
但し、同一学年での出場は一回限りとする。

11. 参加制限

（１）団体戦及び個人戦については、各学校から参加申し込みのあったチームまたは個人であること。

（２）団体組手競技は、男女とも５人制は正選手５名・補欠３名とし、３人制は正選手３名・補欠１名とする。
団体形競技は、男女とも３名とする〔補欠３名〕。
また、個人戦については、参加制限はしない。

（３）外国人留学生の参加については、（団体）正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。

12. 参加申込

（１）申込書類　**所属校の校長・監督（引率責任者の教諭）の印のないものは受理しない。**

（２）申込方法　参加校は所定の申込書に入力し、入力データをメールで、印刷押印したもの１部を郵便で下記申込場所に送付すること。

（３）申込場所　〒933-8520　富山県高岡市中川園町１－１
高岡高等学校　富山県高等学校体育連盟空手道専門部専門委員長
坂本　真一　sakamoto-shinichi@ed.pref.toyama.jp
ＴＥＬ　0766-22-0166（委員長勤務校）　090-8261-5194（委員長携帯）
ＦＡＸ　0766-26-3054

（４）申込期日　**令和４年１０月７日（金）１２時必着のこと。**

（５）申込等に変更のある場合は、ファックスで申込場所に連絡すること。

※「健康チェックシート」（様式１・様式２）を申込書送信アドレスへ送付する。様式１は毎日記録をつけ、１ヵ月の間本人が保管し、様式２を大会当日顧問が受付で提出すること。

13. 参加料　団体１種目　３，０００円　　個人１種目　６００円　（顧問会議で徴収する。）
〔個人組手、個人形の両方に出場する場合は１人１，２００円〕

14. 表　　彰

（1）団　体

ア．団体組手の優勝校（５人制・３人制とも）に優勝盾を授与する。

イ．優勝盾は持ち回りとする。

ウ．団体組手の前年度優勝校にはレプリカを授与する。

エ．各種目の第１位から第３位までに表彰状を授与する。

（2）個　人　各種目の第１位から第３位までに表彰状を授与する。

15. 資　　格

（1）北信越新人大会

ア．男子・女子団体組手５人制及び形競技は、上位４校が出場。

イ．男子・女子団体組手３人制は、１校のみ出場。

ウ．男子・女子個人形は、各上位４名までが出場。

エ．男子・女子個人組手の出場枠は下の表による。

【男子】

階級	－５５ｋｇ	－６１ｋｇ	－６８ｋｇ	－７６ｋｇ	＋７６ｋｇ	フリー枠
出場枠	1	1	1	1	1	1

【女子】

階級	－４８ｋｇ	－５３ｋｇ	－５９ｋｇ	＋５９ｋｇ	フリー枠
出場枠	1	1	1	1	2

※各階級の最大出場数は２である。

【参加選手のいない階級があった場合】

・その階級の出場枠を最も出場選手の多い階級へ振り分ける。

【フリー枠の取り扱い】

ａ）各階級の２位の選手によるトーナメントを実施し、優勝した選手が出場権を獲得する。

ｂ）参加選手がいない階級があったことにより、振り分けられた階級についてはａ）のトーナメントに参加できないことを原則とする（各階級の最大出場数が２であるため）。

（2）全国選抜大会

ア．５人制団体組手と団体形については、北信越大会の成績により男子５校、女子４校が出場できる。

イ．３人制団体組手については、北信越大会の成績により、男女とも１校が出場できる。

ウ．個人形競技については、北信越大会の成績により男子５名、女子４名が出場できる。

エ．個人組手競技については、下の表のように北信越大会の成績から出場ができる。

【男子】

階級	－５５ｋｇ	－６１ｋｇ	－６８ｋｇ	－７６ｋｇ	＋７６ｋｇ	フリー枠
出場枠	1	1	1	1	1	1

【女子】

階級	－４８ｋｇ	－５３ｋｇ	－５９ｋｇ	＋５９ｋｇ	フリー枠
出場枠	1	1	1	1	1

オ．フリー枠の取り扱いは、各階級２位によるトーナメント戦により決定する。

16. 代表者会議

（1）日　時　　令和４年１０月１４日（金）　１５時３０分より

（2）会　場　　富山県立上市高等学校　劔嶺会館

（3）内　容　　大会運営及び組み合わせ抽選会

（4）その他　　抽選会には担当教諭は必ず出席のこと。抽選および試合当日の業務分担も行う。

書類作成、抽選結果の問い合わせはすべてメールで行うこと。電話・ファックスの問い合わせには応じない。

メールアドレス　sakamoto-shinichi@ed.pref.toyama.jp　（委員長　坂本）

17. 大会シードについて

（1）個人形競技におけるシードについて

【プールＡ・プールＢがある場合】

ア．県総体での第１位の選手と第２位の選手はプールを分け、そのプールの最終演武者として配置する。

イ．県総体での第３位の選手は第２位の選手のプールの最終演武者の前に配置し、第４位の選手は第１位の選手のプールの最終演武者の前に配置する。

【プールが１つの場合】

第１位を最終演武者とし、２位以下を４位までその前に配置していく。

（2）個人組手競技におけるシードについて

ア．県総体におけるベスト４を割り当てる。ただし、ベスト４が３年生であった場合は、ベスト８までで優勝者に負けたものから高シードとして、４名を割り当てる。

イ．３名エントリーの階級において、シード選手がいる場合は１名のみシードとする。

ウ．４名～８名エントリーの階級において、シード選手がいる場合は２名までシードとする。

エ．９名以上エントリーの階級において、シード選手がいる場合は４名までシードとする。

（3）団体戦のシードについては、出場学校数が３以上の場合は、優勝校を第１シードとする。

18. 感染症対策

富山県高等学校体育連盟　新型コロナウイルス感染症に係る基本方針に準ずる。

19. 連絡事項

（1）参加者に対する競技種目プログラムは、各校に配布する。

（2）空手道衣とネーム等

ア．空手道衣は無地一色とし、落書きやふちどりのあるものは禁止する。

イ．空手道衣の左胸に入れる校名は、全国総体開催基準要項による。

ウ．女子の下着は白無地のＴシャツとする。

エ．赤青帯には高体連マークが入ったものを各自で用意し、着用すること。

オ．道着についても高体連マークの入ったものを着用することが規定されているが、本大会は移行期間として、ついていないものでも出場を認める。北信越大会においても移行期間として今年度は不問とする。ただし来年度からは必要となる見込みなので準備をしておくこと。

（3）組手競技では男子５点・女子４点の安全具を着用のこと。

ア．ニューメンホーⅥ、及びⅦ（全空連指定のもの）。

イ．拳サポーター（全空連指定のもの）

ウ．ボディプロテクター（高体連・全空連指定のもの）

エ．セーフティカップ（男子のみ 空手道衣の下に着用すること）

オ．シンガード、インステップガード（全国高体連空手道部検定品）

※オ．について、東海堂の製品は現在全国では使用が認められていないのでそれに準ずる。

（4）組手・形競技ともに、メガネ、コンタクトレンズ（ハード）の使用は禁止とする。

（5）組手競技の階級制導入にともなう計量等

ア．指定された時間内ならば何回でもチャレンジできる。その間に１度でもクリアすれば出場可となる。

イ．但し、その時間内に計量を受けない、あるいは予め届け出た階級区分に適していない場合は失格となり、個人組手競技の出場権を失う。

ウ．男女とも上衣Ｔシャツ、下衣はスパッツ（ハーフパンツ可）とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。計測値は０．５ｋｇを引いた状態で計量する。

エ．いったん届け出た階級の変更は認めない。また、出場した階級において北信越大会出場権を獲得した選手が、北信越大会申し込みの際に階級を変更することはできない。

（6）引率は当該校教員が当たり、選手すべての行動に対し責任を持つこと。

（7）選手の頭髪など

ア．男子はスポーツマンらしい頭髪とし、長くても「まゆげ」にかからず、「耳」が見え、「エリアシ」が見えるように整髪する。

イ．パーマ、リーゼント、ソリ、染色、脱色を禁止。

ウ．女子はヘアピン等の危険物およびリボン・鉢巻を禁止。

（8）本大会は、今後の感染状況や北信越新人大会及び全国選抜大会の開催の可否等を受けて、中止の判断をすることもありうる。

20．健康管理

（1）競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

（2）故障者については、監督の責任で出場を取りやめること。

（3）感染症予防の観点から競技中以外は常にマスクを着用すること。

（4）選手・監督・引率教員及び応援の保護者等すべての入館者について、健康チェックシートを記入し、当日の体温が３７．５℃以上のものは体育館に入館することはできない。